

MOVEMENT 12 BY CAMPAGNOLO

リム・ブレーキ



85年以上絶え間なく自転車への技術革新を継続し、カンパニョーロの名前は先進のエキスパートとして存在しています。そのムーブメントは、カンパニョーロと自転車を駆るライダーという双方の関係の中から、生み出されてきました。ライダーのツールは、言うまでもなく、フレーム、トランスミッション、ホイールから構成される自転車です。自転車は前に進むことなしにその機能を発揮することができず、それにはカンパニョーロが欠かせません。

常に進化するレース用フレームセットにカンパニョーロのムーブメントを組み込むこと。これこそがフレームを完成させる最良の方法です。イタリアの自転車ブランドの生み出す最新の技術革新が、パフォーマンスを更に一歩前に進めます。カンパニョーロは新しい総合的なトランスミッション・ラインをここに発表し、未だかつて経験したことのないムーブメントを提供します。スーパーレコード、レコードの MOVEMENT 12 バージョンの登場は、メカニカル・ドライブトレインの進化における非常に重要なマイルストーンです。

リム・ブレーキ、ディスク・ブレーキ双方が用意されたトランスミッションは、斬新なテクノロジーとソリュー

ションを豊かに備え、パフォーマンス、快適性、信頼性の新たな時代に皆様を案内します。見た目にも、新しいグループセットは、大胆ながら鮮烈なモダン・イタリアン・デザインを身にまとい、何よりも機能と明確な方向性を追求しています。あらゆる構成部品の形状は特定の機能のために考案され、パフォーマンスと信頼性を確固たるものにした後、生産工程に移ります。そして、カンパニョーロの性能と信頼というDNAを受け継いだグループセットは、開発プロセスの最終段階でイタリアらしい審美的なデザインを付与されるのです。

カンパニョーロの代名詞とも言える素晴らしいエルゴノミクスは、単に洗練されただけでなく、よりカスタマイズしやすくなりました。手の動きを繊細に研究しアップグレードされたブレーキ・レバー、大きくなった親指側レバー、ブラケット・カバーのデザインなど、多くのパーツが一新され、それが統合されることで、ライダーが求めるユニークなエルゴパワーの形状が完成したのです。リム・ブレーキ用のエルゴパワーでは、ライダーの手の大きさに合わせていくつかのレバー・ポジションが用意されています。一方ディスク・ブレーキ・バージョンには、AMSと調整可能なリーチ・システムが組み込まれ、エル



ゴノミクスをパーソナライズするだけでなく、最適なパフォーマンスを約束します。

エルゴパワーの素晴らしい操作性と形状は、既に実証されているカンパニョーロ独自のワン・レバー・ワン・アクションというコンセプトと組み合わせられ、どんな状況下でも、どんなグリップ・ポジションでも、安全で誰にでも使いやすいコントロール性を発揮します。ダウンシフトでは5枚まで、アップシフトでは3枚まで、1回の操作で多段変速できるウルトラ・シフト・メカニズムは、新しいリア・ディレイラーと完璧に動作するように再設計されています。



キャンピー・テック・ラボのエンジニアたちは更なる実質的なリサーチと開発を行い、今までにない円滑でストレスのない変速を実現するトランスミッションを生み出しました。新しいインナー・ケーブルとアウター・ケーブルは最も低いレベルまで摩擦抵抗を軽減し、長期にわたって、シルキーで円滑なシフトを実現します。



リア・ディレイラーは、トランスミッションの中心と考えられ、グループセットの中でも最も複雑な構成部品と言えるでしょう。その最新バージョンは、今までメカニカル・ドライブトレインになかった高いレベルの洗練さを身に着けました。11 - 29と11 - 32のスプロケット・セットに最適な軌道を描いて動作する高いレベルのテクノロジーだけでなく、レボリューション11+で既に採用されているエンブレイス・テクノロジーの進化バージョンを組み込みました。3Dエンブレイスと名付けられたこのテクノロジーは、すべてのスプロケットに対してリア・ディレイラーを垂直に動作させるだけでなく、それぞれのスプロケットに対して前後方向にも最適なポジションを維持させることが可能です。

前に述べた新しいテクノロジーと12の歯を持つプリーを備え、ひとつのリア・ディレイラーですべてのスプロケット・セットに適合します。上側プリーとスプロケットの距離やすべてのスプロケットとのコンビネーションが最適化され、最高の変速を約束します。

これによってメカニカル・シフティングの新しいスタンダードになることは、間違いありません。また、調整可能なリーチ・システムはエルゴノミクスをパーソナライズするだけでなく、その人に合ったパフォーマンスを最大限に引き出すことができます。



どんなコースでも最適なギヤ・コンビネーションを選択でき、しかもコースに応じてスプロケット・セットを交換する必要がなくなりました。12枚のスプロケットによって幅広い歯数をカバーすることが可能になり、トップから8枚目のスプロケットまでクロスに設定されています。

11 - 29 と 11 - 32 のどちらかを選択すれば、ギヤ比で妥協することはもうありません。新しいスプロケット・セットは現行のフリーホイール・ボディーに完璧に適合し、リアのスペースにも変更はありません。現在のホイールとフレームを問題なく使用することができます。

11 スピードと同じ空間に 1 枚多いスプロケットを組み込むということは、スプロケット自体を薄くし、チェーンも細くする必要がありました。耐久性と機能性を向上させながら、その作業を行うのは非常な困難を伴いましたが、カンピー・テック・ラボのエンジニアたちはそれを見事にやり遂げたのです。

12 スピード・チェーンはより細く、軽量になりましたが、11 スピード・チェーンと全く同じメンテナンス性と耐久性を維持しています。信頼性を少しも損なうことなく、業界でも一番の耐久性を誇り、正確な動作を実現するチェーンがここに誕生しました。



インナー・チェーンリングからアウター・チェーンリングへチェーンを移動させるのは一新されたフロント・ディレイラーのタスクであり、そのデザインは Rev11 + バージョンの輝かしい成果をもとに開発されました。



独立したセミ・ロッドとアウター・ロッドには無駄なあそびがなく、迅速で反応性に優れたアップシフトを実現します。また、新しい形状と動きの角度によって、32 mm までのタイヤを使用することが可能になりました。一新されたケーシング・デザインとすべてのコンビネーションに最適化されたポジション設計によって、メカニカル・トランスミッションの中でも最も正確で円滑なフロント・シフトを実現します。



おそらく、トランスミッションの中で最もビジュアル的にアピールするのが新しいクランクセットでしょう。スーパー・レコード、レコード共に、リム・ブレーキ、ディ

スク・ブレーキ双方に完璧な適合性を発揮します。艶めいたエアロダイナミック・デザインは4アーム、8ボルトの設計を継承し、完璧な構造と高い剛性を身に着けました。チェーンリングのコンビネーションも自由に変更することができます。

スーパー・レコードは中空構造カーボンを採用して横方向のねじれを抑え、大きなストレスの掛かるチェーンリングのエッジ部分には補強用カーボンが追加されています。



前に向かって進む技術を開発するだけでなく、カンパニョーロはスピードを制御することについても大きな関心を持っています。スピードと同様に、コントロール性も重要な要素です。また、フレームへの適合性も大切です。リム・ブレーキ、ダイレクト・マウント・ブレーキ、そしてディスク・ブレーキ・・・どのブレーキを選択しても、カンパニョーロはパワフルな制動を約束します。

新しいエアロダイナミック形状のデュアル・ピボット・キャリパー・ブレーキは、最高の制動力とコントロール性を獲得し、28 mm までのタイヤに適合するように設計されました。新しいダイレクト・マウント・ブレーキは前モデルからさらに進化し、軽量化しながら、大きなストッピング・パワーを獲得しました。

ディスク・ブレーキ用フレームには、昨シーズンに発表され高い評価を受けているディスク・ブレーキ・テクノロジーを組み込み、最高のコントロール性能を体感することができます。

先進のコンポーネントをバイクに組み込み、85年にもわたって高い評価を得てきたカンパニョーロのムーブメントに参加してください。MOVEMENT 12 グループセットは、メカニカル・トランスミッションの大胆で大きな一歩を体現し、あなたのバイクに伝統とモダンなパフォーマンスを付与する最良の方法であると言えるでしょう。フレームは好きに選んでください。しかし、コンポーネントの選択肢はカンパニョーロしかありません。

12x2 SPEED™

SUPER RECORD™

RECORD™

12speed.campagnolo.com